

炭素繊維シート接着工法用エポキシ含浸接着樹脂

JAIA F☆☆☆☆

トーホーダイト CF5P



トーホーダイト CF5P は、炭素繊維シート接着工法用エポキシ含浸接着樹脂です。

揺変性かつ含浸性に優れ、作業性、仕上り性能のバランスの取れた製品として実績があります。

製品は、標準、夏、冬型の3品種があり季節を通じ良好な作業性が得られます。

特長

- 炭素繊維に対する含浸性に優れます。
- 含浸硬化した炭素繊維(CFRP)は優れた機械物性と耐久性があります。
- 接着性に優れ CFRP と躯体の一体化が図れます。
- 作業性に優れ、1日に5層以上の貼り付けが可能です。

用途

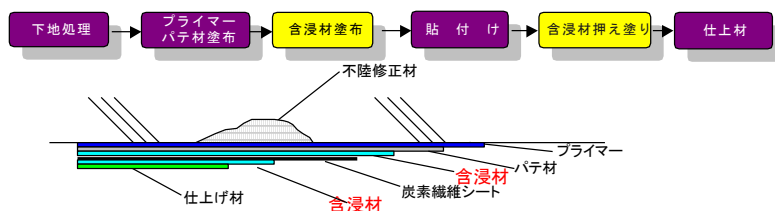
1. 橋梁の橋脚、床版、桁、高欄、張出し部の補修、補強
2. 建物の柱、梁、スラブの補修、補強
3. トンネル、水路、共同溝の補修、補強
4. 煙突、電柱など各種コンクリート構造物の補修、補強

性状

項目		製品規格			試験方法 (20℃)
		CF5P (標準型)	CF5PW (冬型)	CF5PS (夏型)	
主成分	主剤	エポキシ樹脂			—
	硬化剤	変性脂肪族 ポリアミン	変性脂環式 ポリアミン	変性脂肪族 ポリアミン	
外観	主剤	白色液状			目視
	硬化剤	青色液状			
混合比(主剤:硬化剤)		2 : 1			重量比
可使用時間(分)		40以上	20以上	130以上	温度上昇法(250g)
混合物粘度(mPa·s)		20,000以下	20,000以下	30,000以下	JIS K 6833-1
塗膜硬化時間(時間)		16以内	14以内	18以内	ガードナー式

施工例

炭素繊維シート接着工法



性能

項目	製品規格	試験方法
硬化物比重	1.17 ± 0.10	JIS K 7112
引張強さ (N/mm ²)	30 以上	JIS K 7161
曲げ強さ (N/mm ²)	40 以上	JIS K 7171
引張せん断接着強さ (N/mm ²)	10 以上	JIS K 6850
付着強さ (N/mm ²)	1.5 以上	JIS A 6909

※20℃7日間養生、20℃試験。数値及び組成内容は変更することがあります。

標準使用量

接着剤の標準使用量: 下塗り 200~400 g/m²、上塗り 200~400 g/m²

荷姿

トーホーダイトCF5P、CF5PW、CF5PS

10kg セット(主剤:6.67kg/缶、硬化剤 3.33kg/缶)

使用上の注意

1. 可使時間内に使いきれの量を調合して下さい。
2. 主剤、硬化剤は秤を用いて正確に計量下さい。
3. 主剤、硬化剤は十分に混合して使用下さい。
4. 低温(5℃未満)時や雨天で施工する場合は、硬化不良や接着不良の原因となりやすいので、施工の際は十分ご留意下さい。
5. 製品の保管は直射日光の当たらない場所で行って下さい。
6. 製品には健康に有害な物質が含有しています。皮膚に付着したり、蒸気を吸入すると、かぶれ、中毒やその他の健康障害を起こす恐れがあります。取扱いに当たっては製品安全データシート(MSDS)を参照下さい。



株式会社東邦アーステック

建設事業本部 (営業)

〒160-0022 東京都新宿区新宿 2 丁目 13-10 武蔵野ビル

電話 03(5367)2661(代) FAX 03(5367)2666

大阪 電話 06(6886)8221(代) FAX 06(6886)8228

名古屋 電話 052(741)0321(代) FAX 06(6886)8228

博多 電話 092(287)9623(代) FAX 06(6886)8228

仙台 電話 022(781)5121(代) FAX 022(781)5124

新潟 電話 025(377)2711(代) FAX 025(377)2714

技術開発本部 (工場・研究所)

〒950-1123 新潟市西区黒鳥 1450

電話 025(377)2711(代) FAX 025(377)6820

